

2026 年度 海外派遣
米国若手日本語教員
Japanese-Language Education Assistant Program (J-LEAP)
応募用紙

提出日：20 年 月 日

写真

(無帽・正面)
・6 か月以内に撮影のもの

(ローマ字) 氏 名			
生 年 月 日	年 月 日	(2026 年 4 月 1 日現在 歳)	
現 住 所	〒 ー	(TEL) (携帯番号) (最寄駅) (E-mail)	
現住所が 国外の場合は 日本国内の住所	〒 ー	(TEL) (携帯番号) (最寄駅) 連絡先名	

学 歴 (大学入学以降)	在学期間	種別	日本語教育	学校名、学部、学科、専攻、卒論・修論等論文名と概要
	年 月 ～ 年 月 卒業見込み・卒業・中退	大学 大学院 その他	主専攻 副専攻 日本語以外	学校名： 論文名： 概要： 学位：学士・修士・博士・その他（ ）
	年 月 ～ 年 月 卒業見込み・卒業・中退	大学 大学院 その他	主専攻 副専攻 日本語以外	学校名： 論文名： 概要： 学位：学士・修士・博士・その他（ ）
	年 月 ～ 年 月 卒業見込み・卒業・中退	大学 大学院 その他	主専攻 副専攻 日本語以外	学校名： 論文名： 概要： 学位：学士・修士・博士・その他（ ）

職 歴	期間	組織名
	年 月 ～ 年 月	
	年 月 ～ 年 月	
	年 月 ～ 年 月	

※ 学歴・職歴共に新しい順に西暦で記入して下さい

主な日本語教育研修会・教師養成講座 受講歴		
期 間		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

【 国内 】 外国人に対する日本語教育の経験（個人教授、教育実習、TA など含む）				
期間（年数・月数）	機 関 名	対 象 層	指導時間／週	常勤・非常勤等の別
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
【 海外 】 外国人に対する日本語教育の経験（個人教授、教育実習、TA など含む）				
期間（年数・月数）	機関名および国名 (派遣元機関名)	対 象 層	指導時間／週	常勤・非常勤等の別
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
年 月 ～ 年 月 (年 か月)				☐ 常 勤 ☐ 非常勤 ☐ アシスタント ☐ 教育実習
海外渡航歴（1 か月以上の滞在）				
主な渡航先（国・都市）	期 間	主な用務		
	年 月～ 年 月	☐ 観光 ☐ 留学・研修 ☐ 仕事 ☐ その他()		
	年 月～ 年 月	☐ 観光 ☐ 留学・研修 ☐ 仕事 ☐ その他()		
	年 月～ 年 月	☐ 観光 ☐ 留学・研修 ☐ 仕事 ☐ その他()		
過去国際交流基金 日本語教育関連プログラム及びその他のプログラムに応募したことが ☐ ない ☐ ある ☐ 日本語指導助手（応募年度： ） ☐ JOI 日米草の根交流コーディネーター（応募年度： ） ☐ 日本語パートナーズ（応募年度： ） ☐ その他（ ）（応募年度： ）				
趣 味 ・ 特 技				
資 格 ・ 免 許 等	普通自動車運転免許（ ☐ ある ☐ ない） <u>免許証の写しを添付してください。</u> ☐ 運転頻度（ ☐ 毎日 ☐ 月に2～3回 ☐ 年に2～3回 ☐ ほとんど運転しない） 国外での運転経験（ ☐ ある ☐ ない） 日本語教育能力検定試験 年合格 <u>合格証の写しを添付してください。</u> ☐ 日本語教師養成講座）420 時間以上） <u>修了書の写しを添付してください。</u> ☐ 登録日本語教員（登録番号： ） <u>登録証の写しを添付してください。</u> ☐ 教員免許〔 〕 その他〔 〕			
外国語能力				
英 語		TOEFL	点（ 年 月）	
語		TOEIC	点（ 年 月）	
語		英検	級	
		その他		
（注）評価は次の基準により記入のこと。英語力を証明する書類がある場合、認定証の写しを添付してください。 ☐ C：上級（仕事面でも十分活用できるレベル） B：中級（日常生活でほぼ支障ないレベル） A：初級（簡単な日常会話レベル）				

What inspires you most about the J-LEAP program, and how does it align with your future plans?
(Please write in English)

リードティーチャーと協働するうえで、あなたが考えるアシスタントティーチャーの役割や大切にしたい姿勢は何ですか？その考えに至った背景や、その役割に対して、あなた自身がどのように力を発揮できるか、過去の実験をもとに述べてください。

今までで一番の予期せぬトラブルや失敗を教えてください。また、それをどう乗り越え、そこからどのような気づきを得たかをご記入ください。

以下の中で興味をお持ちの機関にチェックを入れてください。(複数選択可)

☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高校 ☐ イマージョン教育校

以下の7つの設問について、自分に一番近いものにチェックを入れてください。(各設問につき1つのみ)

- | | |
|--|---|
| 1. (A) ある程度詳細な授業計画を立てて授業に臨みたい
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 授業はその場の流れや状況に応じて進めたい
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 2. (A) 悩みがあればすぐに人に相談する
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 人に相談する前にまずは自分でじっくり考える
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 3. (A) 話し合いでは率直に自分の考えを伝える
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 話し合いでは周囲の意見を尊重する
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 4. (A) 物事を早く進めたいと思うことが多い
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 物事にはじっくりと時間をかけて取り組みたい
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 5. (A) 細かい指示や指導があるほうが物事を進めやすい
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 自由度の高い環境で物事を進めるほうが得意
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 6. (A) 既存の方法をブラッシュアップすることが得意
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) ゼロから企画やアイデアを形にすることが得意
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |
| 7. (A) 細かいことはあまり気にせず全体の流れを重視する
☐ A に非常に近い ☐ A にやや近い | (B) 細部まで注意を払い、物事を丁寧に進める
☐ B にやや近い ☐ B に非常に近い |

2026 年度派遣の募集はどのようにしてお知りになりましたか。(複数選択可)

- ☐ 国際交流基金からの情報 (☐ 以前から事業ホームページを見ていた ☐ メール配信 ☐ X (旧 Twitter) ☐ Facebook)
- ☐ J-LEAP のチラシ・ポスター (どこで:) ☐ 日本語パートナーズ説明会
- ☐ 日本語教師募集情報サイト (サイト名:) ☐ 知人・友人からの紹介
- ☐ 学校等からの紹介 (組織名:) ☐ その他 ()